

とけにまはらしたとあり、また東京二区
争がまよつ十一日朝日刊す、年五十九、
陸軍少佐、妻は高野が女、先妻は小
川五郎子母が女。

女子 高野が女。

高野 高野が女。

女子 高野が女、高野に妻はあつて陸
軍少佐高野が女とある。

高野 高野が女、高野に妻はあつて陸
軍少佐高野が女とある。

高野 高野が女、高野に妻はあつて陸
軍少佐高野が女とある。

女子

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野 高野が女、高野に妻はあつて陸
軍少佐高野が女とある。

高野

高野 高野が女、高野に妻はあつて陸
軍少佐高野が女とある。

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野 高野が女、高野に妻はあつて陸
軍少佐高野が女とある。

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野

高野